

容疑者Xの献身 (2008)

メディア 映画

ジャンル ミステリー ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 128分

初公開日 2008/10/04

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

その謎を、愛そう。

ガリレオが苦悩する、その謎とは？

【解説】

東野圭吾の『ガリレオ』シリーズ初の長編にして直木賞受賞の傑作感動ミステリー『容疑者Xの献身』を、大ヒットTVシリーズ「ガリレオ」のスタッフ・キャストで映画化。冴えない人生を送る天才数学者が無償の愛に衝き動かされて仕組んだ究極のトリックに、天才物理学者・湯川学が挑むスリリングな頭脳戦を、ドラマ版のテイストを残しつつも原作の持つ人間ドラマに重きを置いた丁寧な筆致で描いてゆく。出演は福山雅治、柴咲コウらオリジナルキャストに加え、事件の容疑者・花岡靖子役で松雪泰子、天才数学者・石神哲哉役で堤真一が登場。

ある日、貝塚北警察署管轄内で男性の死体が発見される。顔は潰され、指も焼かれて指紋が消されていたものの、ほどなく身元は判明した。捜査には本庁も出動し、貝塚北署の刑事・内海は先輩の草薙と共に、被害者の別れた妻・花岡靖子へ聞き込みに向かう。しかし、容疑者と目された彼女には完璧なアリバイがあった。いきなり壁にぶつかった2人は、さっそく“ガリレオ”こと湯川学に相談を持ちかける。そこで偶然にも、靖子のアパートの隣に住む冴えない男・石神哲哉が、湯川の学生時代の無二の親友だったことが判明する。現在は高校のしがない数学教師をしている石神だったが、彼は湯川が“僕の知る限り、本物の天才”と評するほどの頭脳の持ち主だった。やがて、湯川は石神がこの事件に深く関わっているのではと疑念を抱き始めるが…。

【クレジット】

監督	西谷弘
製作	亀山千広
プロデュース	鈴木吉弘 臼井裕詞
企画	大多亮
エグゼクティブプロデューサー	清水賢治 畠中達郎 細野義朗
プロデューサー	牧野正 和田倉和利
プロデューサー補	大西洋志 菊地裕幸
原作	東野圭吾
脚本	福田靖

『容疑者Xの献身』
(文藝春秋社刊)

撮影	山本英夫		
美術	部谷京子		
編集	山本正明		
音響効果	大河原将		
音楽	福山雅治 菅野祐悟		
主題歌	KOH+		『最愛』
照明	小野晃		
録音	藤丸和徳		
整音	瀬川徹夫		
スクリプター	藤島理恵		
選曲	藤村義孝		
装飾	田中宏		
助監督	村上秀晃		
監督補	池上純哉		
出演	福山雅治		湯川学
	柴咲コウ		内海薫
	北村一輝		草薙俊平
	松雪泰子		花岡靖子
	堤真一		石神哲哉
	ダンカン	Dankan	工藤邦明
	長塚圭史		富樫慎二
	金澤美穂		花岡美里
	益岡徹		葛城修二郎
	林泰文		柿本純一
	渡辺いっけい		栗林宏美
	品川祐		弓削志郎
	真矢みき		城ノ内桜子
	鈴木卓爾		
	東根作寿英		
	三浦誠己		
	海老原敬介		
	青木一		
	福井裕子		
	小松彩夏		
	リリー・フランキー	Lily Franky	(友情出演)
	八木亜希子		
	石坂浩二		(特別出演)
	林剛史		
	葵		
	福井博章		
	高山都		
	伊藤隆大		